

団体名	特定非営利活動法人 高槻ブロードキャスト
活動テーマ	災害時における臨時災害FM局開設の為の準備・支援態勢の構築活動



FMラジオ受信機さえあれば、一般市民が容易に防災情報を得ることのできるラジオの臨時災害放送局が注目されています。

2011年に発生した東日本大震災では30局以上が開設され、多くの被災者に避難所開設や復旧復興に関する情報の発信が行われ、ラジオは災害時に強いメディアであると証明しました。

しかしながら、臨時災害放送局を開設するには、

(1)電波を発信するための、送信機やマイク、ミキサーといった演奏設備などのハード

(2)技術者、運用管理者などソフト面

を前もって揃えることが必要です。

これらが準備できず、災害直後に臨時災害放送局を立ち上げることが困難な地域が数多くあります。

そこで、わたしたち特定非営利活動法人高槻ブロードキャストは、臨時災害放送局に必要な機材をそろえ、これを扱えるスタッフを育成するなどし、いつでも速やかに開設できる状態にすることを目的とします。

災害が発生した場合には、被災自治体からの依頼を受け、機材やスタッフを派遣して臨時災害放送局を迅速に立ち上げられる態勢を整えます。

今回は関西大学ミュージックキャンパス祭及び京都市中京区の防災訓練に参加し臨時災害放送局の開設訓練を行いました。この経験をもとに今後も自治体主催の防災訓練や民間のイベントに参加し、臨時災害放送の啓発に努め、災害発生時の一助を担えるように努力していきます。